

# 桧尾峠・カンバ平登山道整備

## 芦安ファンクラブ 堀内 訓

5月28日(土)と29日(日)に針葉樹会(一橋大学山岳部 OB 会)と富士通アイネット山梨支店の皆さんと芦安ファンクラブは登山道の整備をしました。登山道整備は今年で5年目になります。前回の作業で東口登山口から桧尾峠までは修復したのですが、今回は南アルプスの主峰である白峰三山が展望できるカンバ平まで延長することになりました。ほとんどの登山者は、一般的な登山道である夜叉神の森登山口から夜叉神峠・鳳凰山へと向かうルートを利用していることでしょう。しかし、桧尾峠を中心として、カンバ平・大骨山・高谷山・夜叉神峠へと比較的低山のトレッキングを楽しむルートがあることを知っている人は多くはないと思います。読者の皆さん、今まではマイナーであったこのルートをぜひ歩いてみてください。そして、多くの方にこの素晴らしいルートを紹介していただきたいと思っています。

午前9時、晴天の芦安山岳館に山男が集まりました。夜叉神東口登山口まで車で移動し、補修用資材の角材や鉄杭を背負子に積んで荷揚げ開始です。

目指す桧尾峠まで運搬距離は約5<sup>キロ</sup>。角材1本で約1.8kgもあります。参加者は20<sup>キロ</sup>近くも背負子に積みこみ、「縦走する荷物より軽い」と平然と歩み始めました。当日荷揚げした補修資材はというと、角材・鉄杭・接合部材・補修道具等、総重量は230kgにも達しました。好天にも恵まれ、甲府の街並みや北岳を含む白峰三山を望む絶景を楽しむこともできました。

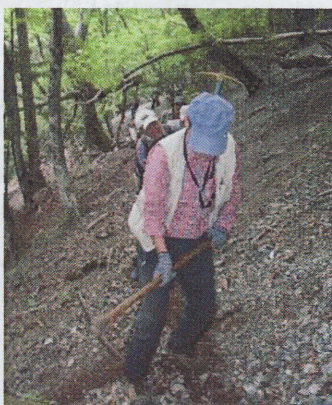
さて、カンバ平までの登山道はというと、12年前にファンクラブで整備したのですが、思いのほか荒廃が進んでいました。トラバースルートは崩壊し、道がなくなっていました。また、以前設置した梯子は朽ちて使えない状態でした。参加者は、ファンクラブの清水准一さんから作業方法の指導を受け、それぞれ分擔された登山道の補修に取り掛かっていきました。2日間の参加者全員の力の結晶で、登山道は見事に甦ることができました。今後、多くの方々がこの登山道を利用してくれることを願っています。



補修用資材を背負子に縛り付けます



ボッカが始まりました



ガレた登山道の修復



案内板です



桧尾峠でパチリ

## かんば平への道

### 針葉樹会 小島和人

芦安ファンクラブ通信を読んでおられる皆さんは夜叉神峠の最後の短い急坂を登って小屋の前に出た途端目に飛び込んでくる白根三山の雄姿に圧倒され、驚き喜び癒された経験をお持ちだと思います。でも「かんば平展望台」からの更に素晴らしいパノラマを楽しまれた方は意外に少ないのではないのでしょうか？

夜叉神峠から高谷山を経て約20分急坂を下り中池に至りますが更に20分進むと「かんば平展望台」に至ります。ここは農鳥・間ノ岳・北岳の白根三山に加えてアサヨ峰、甲斐駒そして鳳凰三山まで、南アルプス北部の主峰が勢ぞろいして、思わず『ほー』と声の出る大スコープの眺望が楽しめます。

この数年高谷山から先の道が荒れていたため「かんば平展望台」もその先の樫や櫛の巨木に囲まれたおとぎの国のような「かんば平」も敬遠されて来た様に思います。私達一橋大学山岳部OB会がこの「かんば平」に注目したのは6年前になります。翌年に90周年を控えての企画を議論していた時で、我々の先輩達が昭和12年に北岳バットレス第一尾根・第四尾根積雪期初登攀を成し遂げた頃から芦安にお世話になっており、何か芦安の為にできないかと考えていた時でした。

芦安のペンションで「夜叉神・かんば平登山ルート図」なるパンフレットを見つけ早速歩いてみましたが、素晴らしい唐松と広葉樹の混じった柔らかな雰囲気このルートは大変道が荒れていました。そこでこの山道の再整備をしたら多くの人に楽しんで頂け、芦安の魅力の一つになると考えました。

芦安山岳館の塩沢館長・ファンクラブの清水専務理事に相談をしたところご賛同を頂きご指導を頂けることになりました。

地域貢献を考えていた南アルプス市の富士通アイネットワークス(株)の有志参加も決まり清水さんを初め山仕事になれたファンクラブの皆さんと一緒に2012年秋、まずはトンネル東口⇒檜尾峠の山道修復を実施、その後13年檜尾峠⇒高谷山、14年檜尾峠⇒芦安大石山の神、15年高谷山⇒中池と各年20人ばかりで作業を続け遂に今年、夏山シーズンを前に檜尾峠⇒中池⇒かんば平のルートの整備が出来ました。初めは何もできなかった素人が清水先生のご指導で丸太や鉄杭、番線を運び急な所や山道の崩れやすい所を整備しました。

日ごろハイキングを楽しんでおられる方なら、今では夜叉神登山口から夜叉神峠・高谷山・中池・かんば平・檜尾峠を巡り登山口に帰る周回コースも安心して通れます。是非お友達を誘ってかんば平展望台の眺望をお楽しみください。その後で芦安の温泉とビールたまらんですね。(了)



2日目の作業メンバー



かんば平からの展望